

議員定数削減 条例は「継続審査」に!

一般会計からの繰り入れで、国民健康保険特別会計に基金を創設

6月定例会では、国民健康保険特別会計の財政運営安定化のため、一般会計から2,000万円を繰り入れて、国保会計が赤字になった際に補てんするための予算案が可決成立しました。議員提案による定数削減条例は、総務文教委員会で「継続審査」となり、本会議においても同様に議決されました。

6月議会トピックス

議案第29号 筑後市印鑑条例の一部を改正する条例制定について (全員賛成 原案可決)

問 各自治体で「仮住民票」を外国人に送っているというが、筑後市の対応を問う。

答 7月9日から、住民票を作成することになるので、氏名等内容確認のため送付している。

問 住民基本台帳法の改正により、外国人も印鑑登録できるようになる。氏名の一部を組み合わせた印鑑でもよいとのことだが、具体的にはどういうことか。

答 例を挙げれば氏の頭文字1字と、名を組み合わせた印鑑でも登録できるとのこと。(編集部注・非漢字圏の外国人に対応するための措置)

今議会では、国民健康保険関係3議案と、議員定数を19から16に改めるための議案(議員提案)の4議案に議論が集中しました。

ただし、議案第33号には、国民健康保険特別会計への繰り出し金のほか、筑後七国商工観光推進協議会が実施する「筑後七国スタンプリリー事業」補助金と、筑後市文化振興公社が実施する「文化・芸術環境づくり事業」補助金が含まれています。



議案第31号 筑後市国民健康保険条例の一部を改正する条例制定について (賛成15 原案可決)

議案第33号 平成24年度筑後市一般会計補正予算(第1号) (賛成17 原案可決)

議案第34号 平成24年度筑後市国民健康保険特別会計補正予算(第1号) (賛成17 原案可決)

問 かつての国民健康保険と異なり、現在の国保加入者には、低所得者が多くなっている。昨年6月議会の厚生委員会で行った「不納欠損処理相当額は、一般会計から繰り入れるべきである」との付帯決議は、どのような検討されたのか。

33号議案で一般会計から国民健康保険へ2,000万円繰り出し、34号議案で国保会計に繰り入

れ、基金を創設するというが、この2,000万円を保険料の引き下げに使えばよかったのではないかと。

答 特別会計は独立採算が基本であり、保険料値下げのための一般会計からの繰り入れは考えていない。

今回の基金創設は、国保会計が赤字になった時に補てんをするために創設したもの。

問 現在の国保の保険料は高すぎる。だから払えない人が増える。悪循環になっている。だからこそ保険料引き下げのため、一般会計から繰り入れるべきである。

答 県南10市の保険料と比較すると、筑後市の保険料は一番高いところより年額6万3,000円安く、一番安いところより1万7,000円ほど高いという状況である。「中より下」といった位置にあると認識している。

問 議員一人あたりの人口でいうならば、今回の提案は福岡県内の人口5万～6万の市が3,000人であることを根拠としているが、現在の筑後市の人口を考え、4万～5万の市で考えるべき。

議案第38号(議員提案) 筑後市議会議員の定数を定める条例の一部を改正する条例制定について (賛成14 継続審査)

問 確かに市民の中にも議員定数の削減を求める声がある。一方で地方分権の流れは進んでいる。そのことをよく理解され、議員数削減に慎重論を唱える市民の声も聞く。

今回の提案は「議員一人あたりの人口」に着目した提案となっており、議員の数を考えるとき、それ以外の要素もあると考えるが。

答 議員の数も減らされた。「少数精鋭」の議会を目指し、私をはじめ有志の議員で現地に赴き、調査した結果に基づき提案しているもの。

問 議員一人あたりの人口でいうならば、今回の提案は福岡県内の人口5万～6万の市が3,000人であることを根拠としているが、現在の筑後市の人口を考え、4万～5万の市で考えるべき。

答 「4万～5万の市で考えるべき」というのは一つの考えであって、今回提案するにあたっては、筑後市より人口が多く、かつ議員数が少ないところも調査した上での提案である。

問 議員定数については削減案の前に特別委員会の設置などを検討すべきでは。

答 提案者の勤めとしては、この議案の可決をお願いすることと理解する。

6月定例会 会期日程

| | |
|---------|--------------|
| 8日 | 開会 |
| | 会期の決定 |
| | 諸般の報告 |
| | 議案上程 |
| | 提案理由説明 |
| 9日～10日 | 休会(土・日) |
| 11日～12日 | 考案日 |
| 13日～14日 | 一般質問 |
| 15日 | 考案日 |
| 16日～17日 | 休会(土・日) |
| 18日 | 議案質疑 |
| | 諸般の報告質疑 |
| | 議案常任委員会付託 |
| 19日 | 考案日 |
| 20日 | 常任委員会付託議案件審査 |
| 21日 | 考案日 |
| 22日 | 委員会審査報告 |
| | 議案討論採決 |
| | 会議録署名議員指名 |
| | 閉会 |